

「書評」欄に関する規定と

献本のお願

「立教大学日本文学」は学会員の著作を広く紹介することを目的に、下記の原則にそって「書評」、「新刊紹介」欄を設けています。

一、「書評」、「新刊紹介」については、著作の一冊を立教大学日本文学会に献本いただいたものを対象とする。

一、献本いただいた著作については、原則として「書評」または「新刊紹介」を掲載する。

一、「書評」（執筆は非学会員も含めた有識者）、「新刊紹介」（執筆は大学院生または本学教員）の区別については、編集委員会が適宜判断する。

* 本会への入会申込・会費など、電話によるお問い合わせは、下記のサポートセンターまで。

会費 一年 四〇〇〇円

立教大学日本文学会

振替 〇〇一四〇一八一―二二三三三

編集後記

△次号より「立教大学日本文学」は外部有識者への依頼も含めた査読制度を導入し、学会誌としての研究水準を高めていきます。投稿を検討されている方は改訂された会則を精しくお読みください。

△同じく、次号から「投稿規定」もより厳密になっていきます。投稿枚数に関しては「立教大学日本文学」のフォーマットに照らして字数換算していただきますし、投稿に際しても添付ファイルの活用を推進することになりました。ご協力をお願いいたします。

△「立教大学日本文学」のバックナンバーに関しては院生室に保管してきましたが、その分量が増えるにつれ院生室の間を圧迫する状況になっていました。そこで、この度、創刊号から第99号までをPDF化し、デジタルデータとして保存することになったのを機に、同バックナンバーについては一部を除いて廃棄処分することになりました。今後はPDF化したデータをリポジトリに登録し、オンラインで全文公開できるように準備を進めていきます。

△立教大学日本文学会の事務作業は、本年度も森定慶子氏が担当されます。事務作業は毎週水曜日に行います。立教大学日本文学会へのお問い合わせは、サポートセンター（〇三―三九八五―二五〇五）までお願いします。

△学務事務1課（人文科学系）の日本文学担当は、本年度、大竹勝代氏から内山洗莉氏に代わりました。執務室はロイドホール5階になります。

立教大学日本文学 第一二二号

二〇二四年七月二十日 印刷

二〇二四年七月二十五日 発行

編集発行人

立教大学日本文学会

石川 巧

〒171-8501 東京都豊島区西池袋三―三四―一

サポートセンター

電話（〇三）三九八五―二五〇五

印刷

上毛印刷株式会社